

# 森林と野鳥に親しむつどい

～ 令和4年5月29日 ～

日光市小倉山国有林内「小倉山野鳥の森」において、自然とのふれあいを通じた自然環境保全の普及活動の一環として、日本野鳥の会 栃木県支部との共催で平成16年から毎年行っていますが、新型コロナウイルスの影響でここ2年は中止していましたが、やっと感染対策を行いながらになりますが開催することが出来ました。

集合場所の駐車場から、開始早々遠くの方にトビが舞う姿がみられ双眼鏡の練習がてら観察を行いました。森林の中では猛暑日でヤマビルも少ないとおもいきや、落ち葉のところに多く発生しており鳥より足元が気になる森林散策となってしまう、さえすりだけ聞こえた鳥を合わせても12種類と少なく残念でしたが、オオルリをスコープで覗いたり、間近でコサメビタキが飛行する昆虫を捕獲する貴重な瞬間を目撃出来ました。

午後は、野鳥にちなんだ巣箱づくりを行いました。慣れない金槌と、私の寸法間違えが重なり高難易度の巣箱づくりとなりましたが、全員無事に完成させることが出来ました。完成後は野鳥の会より巣箱について、かけ方や入る鳥（ヤマガラやシジュウカラ）、今は産卵～子育ての終わりの時期で入る可能性は低いので12月ごろかけると良いなど説明を受けました。



少し離れた山のところにトビが飛んでいました。



野鳥観察前に、みんなで記念撮影  
足元には薬を染み込ませた足力バーでヒル対策



昆虫を捕まえた後の、コサメビタキです。



落ち葉が多いところは、  
ヒルが多くて足元が気になります。



今日見た野鳥を絵で丁寧に説明  
みんな真剣に聞いてます。



慣れない作業の上に採寸ミスで悪戦苦闘しました。  
参加者のみなさますみません！

日光森林管理署では、森林や野鳥とふれあうイベントを通じて、  
森林や野鳥など自然に親しみを感じてもらう活動をしています。

